

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 19-031)

1 パプアニューギニアは、中国への債務返済が進行するにつれて、国家予算が欠乏する見通し（中国への年間債務返済額が、2023年までに25%増加して約6,700万USドルとなる予測であり、一方2019年度の債務総額は前年度から10%増加し、同国のGDPの42%を占める）

[原文](#)

(29 November 2019, Reuters)

2 「オーストラリアによるパプアニューギニアへの新たな3億USドルの融資（返済に関しては、2.5%の利息）は、中国への影響に対抗するものではない」とオーストラリア財務相は否定

[原文](#)

(25 November 2019, PACNEWS)

3 昨年の中首脳会談での決定を受け、日本とインドの戦略的パートナーシップを強化するために、第1回となる日印外務・防衛閣僚会合がニューデリーで開催

[原文](#)

(1 December 2019, Voice of America)

4 「太平洋島嶼国は、アメリカとの関係を強化すべき」とマーシャル諸島国会議長がマリアナ諸島で開催された太平洋島嶼国の会議（the Association of Pacific Island Legislatures 60th board meeting）で発言

[原文](#)

(5 December 2019, Marianas Variety)

5 日本、北アメリカ、東南アジア、オーストラリアから安全保障の専門家、政府職員、法学者、法律家、歴史家18名が集まり、インド・太平洋海上安全保障専門家会議がホノルルで開催（本会議は、日本政府の協力のもとに実施され、海上安全保障の文脈における「法の支配」を焦点とし、南シナ海での問題を含む地域の海上安全保障について議論）

[原文](#)

(13 November 2019, Pacific Forum)

6 韓国は、フィジー海軍に海洋調査船（270万USドル相当）を供与。フィ

ジー海軍は「新たな調査船により、同国の気候変動対策が強化される」と発言
[原文](#)

(9 December 2019, Radio NZ)